

秩父宮賜杯 第 5 1 回実業団・学生対抗陸上競技大会要項

1. 主 催

日本実業団陸上競技連合、社団法人日本学生陸上競技連合
2. 後 援

文部科学省（予定）、厚生労働省（予定）、財団法人日本陸上競技連盟、神奈川県神奈川県教育委員会、平塚市、平塚市教育委員会
3. 運 営 協 力

神奈川陸上競技協会、東日本実業団陸上競技連盟、関東学生陸上競技連盟
4. 協 賛

ミズノ株式会社
5. 期 日

2011 年 10 月 15 日（土）
開会式 10 時 00 分 競技開始 11 時 00 分
閉会式 14 時 20 分
6. 会 場

平塚競技場 〒254-0074 平塚市大原 1-1 TEL：0463-33-4455
7. 種 目

男子 10 種目
100m、400m、800m、110mH、400mH、100m＋200m＋300m＋400m R、
走高跳、三段跳、砲丸投、ハンマー投
女子 9 種目
100m、400m、800m、100mH、400mH、100m＋200m＋300m＋400m R、
走幅跳、円盤投、やり投
8. 参 加 基 準

1 チーム 1 種目 3 名、リレーは 6 名連記とする。
9. 選 手 団 編 成

両チームとも監督 1 名、コーチ 2 名、マネージャー 1 名、男子競技者 33 名、女子競技者 30 名の合計 67 名で編成する。
10. ナンバーカード

実業団男子 1～33 女子 1～30 学生男子 101～133 女子 101～130
11. 代 表 者 会 議

10 月 15 日（土）9 時 30 分 平塚競技場会議室
12. 得 点 ・ 表 彰

個人種目の得点は 1 位－6 点、2 位－5 点、3 位－4 点、4 位－3 点、5 位－2 点、6 位－1 点とする。
リレーは 1 位－6 点、2 位－3 点とする。
表彰は総合並びに男女各優勝チームと個人において優秀な成績を収めた競技者に下記の賞を授与する。
個人種目の表彰は第 3 位までとし、入賞金品を与える。また、日本記録、学生記録、大会新記録を樹立した者には別の副賞を与える。
【団体】 【個人】
総合優勝チーム 秩 父 宮 賜 杯 最優秀選手賞(男 子) 実業団連合会長杯
総合優勝チーム 内閣総理大臣杯(予定) 最優秀選手賞(女 子) 学生連合会長杯
男子優勝チーム 文部科学大臣杯(予定) 敢 闘 賞(男 女) 平 塚 市 長 杯
女子優勝チーム 厚生労働大臣杯(予定) 最優秀新人賞(男 女) 河 野 一 郎 杯
13. 宿 泊 ・ 旅 費

(1) 宿泊は原則として 10 月 14 日（金）1 泊の希望者を本部負担とする。
(2) 旅費は 100 k m未満は、普通運賃。
500 k m未満は、特別急行料金と普通運賃。
500 k m以上は、特別急行料金と普通運賃及び航空運賃。
(注) 常磐線は水戸以北、中央線は甲府以西。
新幹線走行区間の 100 k m以上は特別急行料金と運賃。
東海道・山陽新幹線は静岡以西、上越・長野新幹線は高崎以北。
東北・山形・秋田新幹線は宇都宮以北。
学生は、学割料金とする。
14. そ の 他

(1) 出場競技者には、チームユニフォームを支給する。
(2) 両連合承認の競技者については、オープン参加することができる。
(3) ドーピングコントロールテストは J A D A および J A A F 規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを 指示された競技者は、競技役員の指示に従ってテストを受けること。
(4) 当日競技会に出場しなかった者は、旅費・宿泊等は自己負担とする。（不慮の事故等の場合を除く）
(5) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行なうが、それ以後の責任は負わない。
(6) 参加者は、健康保険証（コピー可）を持参のこと。
(7) 前日の練習は、10:00～17:00 とする。（ただし投てきを除く）